

## 弱視のエンタメクリエイター おかっぱミュキ

音楽家、画家、風船師、役者、タレント他30以上の肩書きを持つエンタメクリエイター。

愛知県名古屋市出身、神奈川県在住。2007年全国CDデビュー。

2017年芸能事務所Nice Love Records設立。

パフォーマーとして国内および海外で公演を展開。

野望は「幸せ」で世界征服。

13歳の頃、自身の右目が「弱視」だと判明。

幼いころに治療できなかったため、手の施しようがなく、片目が見えにくいまま一生を過ごさなければならぬ運命を知る。

第一子の出産をきっかけに、SNSやブログで「弱視」について発信し始める。その結果、多くの方々の協力を得て、2019年から、「弱視」についてのイベント開催をスタート。

「知らなかった」というだけで、絶たれてしまうかもしれない子供たちの未来の可能性を守るため、全国で弱視の啓蒙活動中。



出張・依頼受付中  
お気軽に  
ご連絡ください

おかっぱミュキの  
弱視についてのブログ  
「弱視って知ってる？」



弱視って知ってる?

# まもろう!! 目 こどもの



じゃくし  
知っていますか?  
目の病気 **弱視**

おかっぱミュキ 著

医療法人社団蒔北会理事長 眼科専門医 茅野万理 監修



13歳の時、自分の目が病気だったことを知った。  
そして、もう、視力は発達しないことも知った。

私は片目が見えにくいまま一生を送ることになった大人です。

みなさん、「弱視」という病気をご存知ですか？

子供の頃に発見して適切な治療を受ければ、視力が発達する可能性が高い、目の病気です。

成長してからでは治療ができず、目が見えにくいまま一生を過ごすこととなります。

そうなってしまうと、メガネやコンタクトを使ったとしても見えやすくなるわけではなく、ほとんど意味がありません。

目が見えにくいと、就ける職業も限られてきます。それは子供の頃の夢をあきらめなくてはならない場合があることを意味します。

1人でも多くの子供たちに眼科検診を受けてもらい、幼い頃に「弱視」を発見し、治療を開始することにより、視力を発達させてほしいと願っています。

この冊子で伝えたいことは、2つです。

- ・赤ちゃんや幼児の頃までに、目の検査をしてほしい。
- ・もし手遅れになったとしても、幸せはつかめることを知ってほしい。

弱視のエンタメクリエイター・一児のママ おかっぱミユキ

# 弱視ってなに？



「弱視」とは、メガネやコンタクトを使っても、視力の矯正ができない目の病気のことです。

どんな器具を使っても見えにくいままで、スポーツや車の運転をするとき、さらには日常生活でも支障が出る場合があります。

生まれたての赤ちゃんは「明るい、暗い」しかわかりません。生後4か月くらいで動くものを目で追うようになり、3歳から6歳くらいで、ほとんどの子供が視力1.2まで見えるようになります。目の機能が発達するのは9歳くらいまでで、それ以降はどんなに治療しても、視力の発達は望めません。

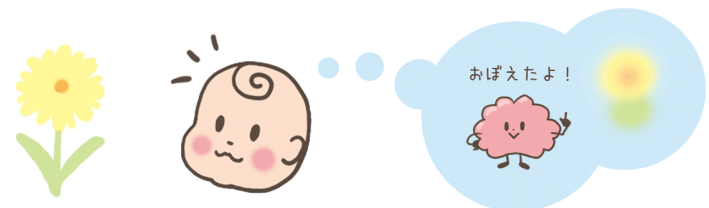
# 弱視は 早期発見がカギ

子供に「強い遠視、近視、乱視」がある場合や、先天的な病気がある場合、視力の発達が途中で止まってしまうことがあります。見えにくいままの見え方を、脳が記憶してしまうのです。

生まれつき見えにくい状態で生きてきた子供は、その見え方が当たり前なので「みんなこう見えているんだろうな」と思ってしまい、弱視に気づかないパターンが多いです。また、周りの大人たちも、子供の様子が不自由そうに感じられないため、子供の目が弱視だということに気づかないケースが多くあります。

この状態のまま目の機能が完成すると、矯正することが難しく、大人になってからの治療では、視力が回復する可能性はほとんどありません。

だからこそ、赤ちゃんや幼児の頃までに、しっかりと目の検診を受けておくことがとても大切なんです。





わからぬことは  
さぐるのがいちばん

# おしえて！ お医者さん

## Q1.赤ちゃんは生後何か月から受診できますか？

A.目に先天白内障や斜視などの病気があるかどうかの検査はいつからでも受けられます。

## Q2.「こんな様子が見られたら受診させる」というサインはありますか？

A.テレビに近づいて見る、片目（いつも同じ目）を隠すと嫌がる、片目をつぶる、落ち着きがなく、絵本などを見るのが苦手、いつも首を傾けてものを見ている、目を細めてものを見ている、人一倍光を眩しがる、などは要注意です。

## Q3.初診のときに持っていくものは何ですか？

A.保険証と小児医療証をお持ちください。

## Q4.他の疾患やアレルギーで受診できないことはありますか？

A.はやり目などの感染症にかかっている時は検査できません。

## Q5.目の病気が見つかったら、親にできることはありますか？

A.治療には保護者のご協力が不可欠です。本人が眼鏡を嫌がる場合も多く、しっかり治療をするためには保護者が治療の大切さを理解していることが重要です。

子連れで眼科検診を受けるとなると、意外とわからないことがいっぱい！全国からSNSを通じて集まった質問を眼科専門医の茅野万理先生に答えていただきました。



## Q6.どんな検査をするのですか？

A.目に生まれつきの病気があるかどうかの検査と、視力、眼位（目の向き）などを検査します。

## Q7.副作用などの危険はありませんか？

A.精密検査で瞳を広げるための点眼薬を使用する場合、一時的に眩しさを感じたり、ピントが合わなくなることがあります。

## Q8.治療の期間はどのくらいですか？保険は適用されますか？

A.治療期間は個人差があります。早いと数か月で視力が上がりますが、数年かけて視力が上がるお子さんもいます。左右差が大きいと時間がかかる傾向にあります。弱視の治療には眼鏡の費用が必要ですが、補助が出る場合も多いので、医師にお問い合わせください。検査は保険診療です。自己負担分は自治体によって異なりますが、小児医療証が使えます。

## Q9.3歳児健診などの集団健診では不十分ですか？

A.3歳児検診は、ご家庭で保護者が簡易的に検査するので正確な検査ができていないかわかりません。特に小さなお子さんの検査はプロでも難しいため、一度しっかりと眼科で視能訓練士による検査を受けることをお勧めします。

視能訓練士：国家資格をもつ視力をはじめとする眼科検査のエキスパート。特に小児の検査は熟練を要するため、視能訓練士の検査が不可欠です。

# 0歳児！初めての眼科検診レポート！

生後9か月のわが子を連れて眼科へ行き、実際に目の検診をしてもらったので、まとめてみました！



たぶん遊んでくれていると思ってる……

おもしろいおもちゃがたくさん♪



ペンライトを使って両目がまっすぐ向いているかどうか確認！



子供が退屈しない工夫がいろいろなところに！



かわいい音が鳴る両眼開眼レフという道具で近視、遠視、乱視の程度を検査しました。



しましま柄を見つめる赤ちゃんの特性を活かしたグレーディングカードというしま模様カードを動かし視力を測りました。

手持ちスリットという器械を使って、目に生まれつきの病気がないか検査！その後、診断結果を先生がわかりやすく教えてくださいました！



担当してくれた視能訓練士の中村有沙さん

# 治療に使える お助け制度！

ちりょうの  
つよみかた



「あれ？うちの子、目の病気？」

……そう思ったら

早めに眼科で目の検査を

受けましょう！

ここでは、治療の強い味方になる

お助け制度をご紹介します！

もし、子供の目に病気が見つかった場合、治療にまつわるいろいろなお助け制度を利用することができます。

治療には、もちろん健康保険が適用されます。そして小児医療証をお持ちの方は小児医療費助成を受けることもできます。(市町村によって助成制度は異なるため、市役所などにご確認ください)

「あれ？」と思ったら、0歳の頃からしっかりと眼科で検査を受けて、目の病気の早期発見と早期治療ができるようにしましょう。また「治療用」のメガネや「治療用」のコンタクトレンズを作る場合も、9歳未満であれば国で定めた交付基準の範囲内で助成金が出ます。(詳しくは日本眼科学会のサイトをご覧ください)

わからないことがあれば、クリニックで聞いてみてくださいね！

## さいごに ～保護者のみなさんへ～

弱視は、子供の頃に発見し、適切な検査と治療をすれば、そこから視力が発達する場合がほとんどです。しかし、私のように発見が遅れたり、思うように視力が発達しないこともあります。

そんなとき「私のせいだ」とご自分を責める保護者を、何人も見てきました。私の両親もそうでした。すると子供は「自分の目が見えにくいせいで、大切な家族に悲しい思いをさせてしまっている」と感じてしまいます。それはとても辛いことです。

万が一、視力が発達する見込みがなくなったとしても、幸せに生きていくことは可能です。その証拠が、私です。私の片目は一生見えにくいままですが、夢を叶えて毎日楽しく生きています。

視力が足りないせいで就けない職業もあります。取得できない資格もあります。しかし、できることもたくさんあります。

もし、大切なお子さんが目の病気だとわかったら、お子さんの味方になって、一緒に治療に取り組んであげてください。そして、たとえ視力が発達しなくても、ずっとずっと味方でいてあげてください。「幸せに生きていく方法はたくさんあるんだよ」と、教えてあげられるのは、そばにいる大人なのです。

「まもろう！こどもの目」

弱視のエンタメクリエイター おかっぱミユキ 著  
医療法人社団 蒔北会理事長 眼科専門医 茅野万理 監修  
カメラマン 江藤智徳 天使モデル 小山内ゆい  
協力 医療法人社団 蒔北会、平原美津代、SNSの仲間たち